

平成7年8月7日

秋田県聴覚・言語障害教育研究会OB様

秋田県聴覚・言語障害教育研究会
 会長 佐々木 信 義
 (秋田市立中通小学校)
 OB会設立発起人代表
 伊藤 薫
 (研究会前会長)
 遠藤 昌夫
 (研究会元会長)



秋田県聴覚・言語障害教育研究会 OB会設立について

盛夏の候、皆様には益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。また、聴覚・言語障害教育につきましては、日頃から暖かいご理解とご協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。

さて、通級制が制度化され3年目になりました。混乱の中にも少しずつ整備充実してはきましたが、より一層この教育が発展していくためにも、皆様の暖かいご指導とご支援をいただきたいと考えました。

ことばの教室が秋田県に誕生してから30年になります。そこで、この教育に携わった皆様でOB会を設立し、今後、研究会や地区別に担当者や教室運営をバックアップしていただければと思います。つきましては、この会の趣旨に賛同され、入会していただければ幸いです。なお、過去30年の担当者の名簿・住所等について十分準備が整っておりません。今後も、整えながら入会のお願いを致していきます。設立の会は、研究会の伝統ある「一泊研」で行ないたいと思います。そこで、会の活動等を話し合い、担当者と親睦を深めながら、「ことばの教室30年」の記念の大会にしたいと思っております。

設立の会「一泊研」は、下記の実施要項で開催いたしますので多数ご参加くださいますようお願い致します。

記

- 1、日時 平成7年9月20日(水)～9月21日(木)
- 2、会場

9月20日	田沢湖畔 田沢湖サンライズホテル 田沢湖町田沢春山134-2 TEL 0187-43-0052
9月21日	第23回秋田県聴覚・言語障害教育研究大会 角館町立角館西小学校 仙北郡角館町岩瀬字西野川原7-2 TEL 0187-55-2188
- 3、日程

9月20日	
・17:00～18:00	OB会設立の会
・18:00～20:00	懇親会(研究会会員と合同) 宿泊 田沢湖畔 田沢湖サンライズホテル
9月21日	
・10:00～10:30	開会式
・10:30～12:00	講演 秋田大学附属病院 耳鼻咽喉科医師 中澤 操先生
・12:00～13:00	昼食
・13:00～15:00	分科会別 事例研究協議
・15:00～15:30	閉会式

4. OB会入会と大会参加の申し込みについて

(1)申し込み締め切り 9月1日

(2)大会参加費 9,000円 (宿泊・懇親会・昼食等を含む)
当日集金致します。

(3)申し込み用紙に記入の上、
発起人代表 遠藤 昌夫 先生
住所 本荘市笹道39番地
電話 0184-22-2640 までお送りください。

◆不明の点がございましたら、
秋田県聴覚・言語障害教育研究会 事務局
秋田市立中通小学校ことばの教室 伊藤正敏
住所 秋田市中通5丁目8-22
電話 0188-33-4341 にご連絡下さい。

- ◆OB会を今後運営していくためには、会員名簿を整えなければなりません。どうかご返答お願い致します。
- ◆大会が平日のためご参加しにくい方もあるかと思いますが、宿泊あるいは懇親会だけでもご参加ください。

秋田県聴覚・言語障害教育研究会OB会の入会と大会参加 申込書

氏名

住所

電話

1. 秋田県聴覚・言語障害教育研究会 OB会の入会について

入会します。 辞退します。

2. 第23回秋田県聴覚・言語障害教育研究会・OB会の参加について

20日設立会懇親会	20日宿泊	21日大会	21日昼食

◆ O、Xを記入してください。

◆ OB会や研究会に対するご要望、また、先生の近況等お知らせ下さい。

秋田県聴覚・言語障害教育 研究会 O B 会会則

第1章 名称

第1条<名称> この会は、秋田県聴覚・言語障害教育研究会OB会と称する。
第2条<事務局>この会の事務局は、に置く。

第2章 目的と事業

第3条<目的> この会は、会員相互の親睦と秋田県聴覚・言語障害教育研究会（以下は、県聴言研と略称する。）への協力を目的とする。
第4条<事業> この会は、前条の目的を達成するため次の事業を行う。
1 会員が本会の組織・運営に関して審議・決定する総会の開催。
2 会員は、県聴言研の要請により研修や運営に協力する。
3 会員の親睦と情報交換のため必要な事業を行う。
4 その他本会の目的を達成するために必要な事業を行う。

第3章 会員

第5条<会員> この会の会員は、前条の目的及び事業に賛同し、年会費を納入したものとす。
第6条<退会> この会を退会するものは、その旨を事務局に届けなくてはならない。

第4章 役員と事務局部員

第7条<役員> この会の運営のため次の役員を置く。

会長	1名
副会長	2名
運営委員	若干名
監事	2名

第8条<役員の職務>

- 1 会長は、この会を代表し会務を総括する。また、総会、運営委員会を招集し、その決定に基づいて会務を執行する。
- 2 副会長は、会長を補佐して会務の執行にあたり、会長に事故ある時は職務を代行する。
- 3 運営委員は、この会の事業の遂行責任を負い、その運営に当たる。
- 4 監事は、この会の会務及び会計を監査する。

第9条<役員を選出>

- 1 会長は、総会において運営委員会の推薦により会員の中から選出する。
- 2 副会長は、総会において運営委員会の推薦により会員の中から選出する。
- 3 運営委員は、会員の互選により選出する。
- 4 監事は、会長の推薦により選出する。ただし兼任を妨げる。

第10条<役員任期> 役員任期は、2年とし、改選年度の総会終了時より時期改正年度の総会終了時までとする。なお、役員再任は妨げない。

第11条<事務局部員>この会の事務を処理するために事務局を設け、事務局には次の部員をおく。

事務局長	1名
------	----

幹事 1名
事務局長及び幹事は、運営委員会の推薦により会長が委嘱する。

第5章 会議と委員会

- 第12条<会議> この会の会議は、総会、運営委員会とする。
- 第13条<議決機関> この会の組織・運営に関する最高の議決機関は、総会とする。
- 第14条<総会> 総会は、原則として毎年1回開催する。総会の議決は、会員の過半数の同意をもって成立する。ただし、委任状による出席及び議決権を認めることができる。
- 第15条<運営委員会> 運営委員会は会長、副会長、運営委員、事務局長を持って構成し、会長が招集する。

第6章 会計

- 第16条<年度> この会の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日までとする。
- 第17条<経費> この会の経費は、年会費、寄付金、その他の収入をもってあてる。
- 第18条<承認> この会の事業計画、収支予算、事業報告、収支決算は、総会の承認を経なければならない。ただし、4月1日より当該年度の総会日までの事業行為及び予算執行は、運営委員会の議に基づき行うことができる。

付 則

- 1 本会則は、平成8年5月28日第1回総会終了後より施行する。
- 2 本会の慶弔規定は、別に定める。
- 3 年会費は、2000円とする。

平成8年度 事業計画

- 5月28日 ・ 第1回本会総会の開催
 ・ 懇親会の開催

- 9月頃 ・ 第24回 秋田県聴覚・言語障害教育研究大会
 研究協議会への参加
 ・ 懇親会の開催

- 要請 ・ 同上研究会各ブロック毎研修会への参加
 各ブロックとは、東北・県南・中央の3ブロックに分かれ
 ております。各ブロックから要請があるときは協力する。

- 3月 ・ 会報の発行

平成8年度 事業予算

収入総額 104,000円
 支出総額 104,000円
 差引残額 0円

収入内訳

項目	前年度	本年度	増減	摘要
会費		74,000		2,000×7
繰越金		0		
補助金		30,000		県ことばを育てる親の会
助成金		0		
雑収入		0		
計		104,000		

支出内訳

項目	前年度	本年度	増減	摘要
事務費		20,000		研・誌・報・冊等
会議費		20,000		会費その他
研修費		30,000		秋田県大会等
予備費		34,000		
計		104,000		

* 追伸 総会当日 県言語障害児教育研究協議会会長が自主的に出席して
 くださり、当面の活動基金として30,000円を県ことばを育て
 る親の会からいただきました。ありがとうございました。

平成9年度 事業計画

5月29日 本会総会 後援会 懇親会
 6月 「潭 潭」の発行
 9月5日 県聴覚・言語障害児教育研究大会合同参加 後援会 懇親会
 会場 本荘市立鶴舞小学校 会場移動 象潟シーサイドホテル
 6日 越輪公益資金補助事業ことばの治療教育相談
 会場 本荘由利広域交流センター
 10月 「潭 潭」の発行
 2月 「潭 潭」の発行

平成9年度 予算書

収入総額 122,700
 支出総額 122,700
 差引残額 0

収入の部

項目	本年度予算額	前年度予算額	増減	適用
会費	78,000	74,000	4,000	2,000 x 39
繰越金	44,400	0	44,400	
補助金	100	30,000	△29,900	
助成金	100	0	100	
雑収入	100	0	100	利子
計	122,700	104,000	18,700	

支出の部

項目	本年度予算額	前年度予算額	増減	適用
事務費	10,000	20,000	△10,000	封筒、用紙等
通信費	27,000	0	27,000	切手、葉書等
会議費	5,000	20,000	△15,000	会場費
研修費	30,000	30,000	0	県語大会参加
雑費	10,000	0	10,000	
予備費	40,700	34,000	6,700	
計	122,700	104,000	18,700	

平成8年度 会 務 報 告

- 4月23日 ・ 本会總會案内発送
- 5月28日 ・ 第1回本会總會の開催 出席者 伊藤、石山、遠藤
委任者 29名 32/37
・ 懇親会の開催
- 6月17日 ・ 「潭 潭」の機関報発送
- 8月14日 ・ 県聴覚・言語障害児教育研究会合同参加、及び教育相談会協
力要請案内発送
・ 鏡輪公益資金補助事業ことば・学習治療教育相談要項作成発
送
- 9月20日 ・ 県聴覚・言語障害児教育研究大会参加 会員7名参加
会員 梅田 信彦氏 講演
21日 ・ 能代山本地区鏡輪公益資金補助事業ことば・学習治療教育相
談会開催 相談希望保護者11
相談スタッフ会員7名
伊藤 薫・山田 芳男・梅田 信彦・石山 遼二
嵯峨 裕子・平田 謙一・遠藤 昌夫
- 9月27日 ・ 鏡輪公益資金補助事業ことば・学習治療教育相談会実施報告
書作成発送
- 11月26日 ・ 同上補助金 159,279円 入金
- 4月23日 ・ 總會、講演、懇親会案内発送

平成8年度 決算書

収入総額 92,062円
 支出総額 47,662円
 差引残額 44,400円

収入内訳

項目	本年度予算額	本年度決算額	増減	摘要
会費	74,000	62,000	△12,000	2,000×31人
繰越金	0	0	0	
補助金	30,000	30,000	0	県ことばを育てる協会の
助成金	0	0		
雑収入	0	62	62	利子
計	104,000	92,062	△11,938	

支出内訳

項目	本年度予算額	本年度決算額	増減	摘要
事務費	20,000	15,150	△4,850	紙手・資料・印刷・旅費等
会議費	20,000	2,500	△17,500	会議費
研修費	30,000	30,000	0	県職員大会参加費等
予備費	34,000	12	△33,988	利子
計	104,000	47,662	△59,338	

秋田県聴覚・言語障害教育研究会OB会 会則

第1章 名 称

- 第1条(名 称) この会は秋田県聴覚・言語障害教育研究会OB会と称する。
第2条(事務局) この会の事務局はOB会員が担当する。

第2章 目的と事業

- 第3条(目 的) この会は会員相互の親睦と秋田県聴覚・言語障害教育研究会への協力を目的とする。
第4条(事 業) この会は前条の目的を達成するため次の事業を行う。
1 総 会
2 会員の親睦と情報交換のための事業
3 秋田県聴覚・言語障害教育研究会への協力
4 会報の発行
5 その他本会の目的を達成するために必要な事業

第3章 会 員

- 第5条(会 員) この会の会員は前条の目的及び事業に賛同し、年会費を納入したものとする。
第6条(退 会) この会を退会するものはその旨を事務局に届け出なければならない。

第4章 役員と事務局役員

- 第7条(役 員) この会の運営のために次の役員を置く。
会 長 1 名
副会長 2 名
運営委員 3 名(県北、県央、県南各地区1名)
監 事 2 名

第8条(役員の職務)

- 1 会長はこの会を代表して会務を総括する。また、総会、運営委員会を招集し、その決定に基づいて会務を執行する。
- 2 副会長は会長を補佐して会務の執行にあたり、会長に事故ある時は職務を代行する。
- 3 運営委員は担当地区会員の把握に努め、かつ、この会の事業推進にあたる。
- 4 監事はこの会の会務及び会計を監査する。

第9条(役員の選出)

- 1 会長は会員の中から運営委員会の推薦により総会において選出する。
- 2 副会長は会員の中から運営委員会の推薦により総会において選出する。
- 3 運営委員は会員の相互の選出による。
- 4 監事は会員の中から運営委員会の承認を得て、会長が委嘱する。

- 第10条(役員の任期) 役員の任期は2年とし、改選年度の総会終了時より次期改選年度の総会終了時までとする。

- 第11条(事務局役員) この会の事務を処理するために事務局を設け次の部員を置く。
事務局長 1 名
事務局長は運営委員会の推薦により会長が委嘱する。

第5章 会 議

- 第12条(会 議) この会の会議は総会及び運営委員会とする。
第13条(議決機関) この会の組織・運営に係る最高の議決機関は総会とする。
第14条(総 会) 総会は原則として年1回開催する。総会の議決は出席者の過半数をもって成立する。
第15条(運営委員会) 運営委員会は会長、副会長、運営委員及び事務局長をもって構成し、会長が招集する。

第6章 年度及び経費

第16条(年度) この会の会計年度は毎年4月1日に始まり、翌年3月31日までとする。

第17条(経費) この会の経費は年度会費、寄付金及びその他の収入をもってあてる。年度会費は2,000円とする。

第18条(承認) この会の事業計画、収支予算、事業報告及び収支決算は、総会の承認を経なければならない。但し、4月1日より当該年度の総会日までの事業行為及び予算執行は、運営委員会の議に基づき行うことができる。

第7章 顧問

第19条(顧問) この会には顧問を置くことができる。

1 顧問は運営委員会の承認を得て、会長が委嘱する。

2 顧問は会長の諮問に応じて意見を述べ、総会、運営委員会その他の会合に出席することができる。

第20条(顧問の資格条件) 顧問は秋田県聴覚・言語障害教育研究会長職を経験した者並びに聴覚・言語障害教育に顕著な貢献をした者とする。

付 則

1 本会則は、平成8年5月28日第1回総会終了後より施行する。

2 平成15年6月11日一部改正する。

3 平成18年6月2日一部改正する。

内 規

関連事項

(事務局長)

事務局長は、主として会計を担当することとし、当分の間副会長が兼務する。

秋田県聴覚・言語障害教育研究会OB会員

平成8年 1996	平成15年 2003	平成17年 2005	平成19年 2007	平成24年
1 石川キヌ 鹿角市	*	*	*	*
2 角屋孝子 大館市	角屋	*	*	*
3 平田謙一 鹿角市	平田	*	平田	平田謙一
4 鈴木百合 鹿角市	*	*	*	*
5 成田トヨ 鹿角市	成田	*	*	*
6 寺田正子 鹿角市	寺田	*	*	*
7 松橋英雄 合川町	松橋	松橋	松橋	松橋英雄
8 山田芳男 能代市	山田	山田	山田	山田芳男
9 梅田信彦 能代市	梅田	梅田	梅田	梅田信彦
10 仲野谷清 中仙町	仲野谷	*	*	*
11 高橋香代子 中仙町	高橋	*	*	高橋香代子
12 加藤貞子 大曲市	*	*	*	*
13 三浦松夫 大曲市	三浦	三浦 大仙市	三浦	*
14 笹元嘉辰 大曲市	*	*	*	*
15 岸順一郎 大曲市	岸	*	*	*
16 鈴木恒久 大館町	鈴木	鈴木 美郷町	鈴木	鈴木恒久
17 岩田隆剛 大館町	岩田	*	*	*
18 石山薫二 横手市	石山	石山	*	*
19 滑川道彦 湯沢市	滑川	*	*	*
20 佐藤泰子 湯沢市	*	*	*	*
21 鈴木晋 秋田市	鈴木	*	*	*
22 松山恵理子 秋田市	*	松山	松山	松山恵理子
23 池田 健 秋田市	池田	池田	池田	*
24 本郷 光 秋田市	本郷	本郷	本郷	本郷 光
25 斎藤香奈子 秋田市	*	*	*	*
26 伊藤 薫 秋田市	伊藤	伊藤	伊藤	伊藤 薫
27 高橋真理子 秋田市	高橋	高橋	高橋	*
28 石川 勲 秋田市	石川	石川	石川	石川 勲
29 嵯峨裕子 岩城町	嵯峨	嵯峨 秋田市	嵯峨	嵯峨裕子
30 柏原美代子 本荘市	柏原	柏原 由利本荘市	柏原	*
31 鈴木憲一 本荘市	鈴木	*	*	*
32 菅原健一 本荘市	*	*	*	*
33 佐藤栄一 本荘市	佐藤	*	*	*
34 遠藤昌夫 本荘市	遠藤	遠藤 由利本荘市	遠藤	遠藤昌夫
35 藤谷千佳子 秋田市	藤谷	*	*	*
36 長門 章 秋田市	長門	長門	長門	*
37 高橋恒治 西仙北町	高橋	高橋	高橋	高橋恒治
38 塚本寿之 能代市	塚本	塚本	塚本	塚本寿之
41 高井俊博 大曲市	高井	高井 湯沢市	高井	*
43 高野一志 大曲市	高野	高野	高野	高野一志
44 松本子工子 大館市	松本	松本	松本	*
45 納谷宜直 能代市	納谷	納谷	納谷	*
46 児玉文彦 秋田市	*	*	*	*
47 河田美智子 大館市	河田	河田	河田	*
48 石井展徳 秋田市	石井	石井	石井	石井展徳
49 千葉 昭 秋田市	*	*	*	*
50 伊藤正敏 秋田市	*	*	*	*
51 佐藤由紀子 西目町	*	*	*	*
52 鎌田誠 横手市	鎌田	鎌田	鎌田	*
53 川井育子 秋田市	川井	川井	川井	*
54 小松聖支子 湯沢市	小松	小松	小松	*
55 佐々木紀子 大仙市	*	*	*	*
56 高桑秀男 秋田市	*	*	*	*
57 濱田啓子 秋田市	濱田	濱田	濱田	濱田啓子
58 黒澤洋子 北秋田市	黒澤	黒澤	黒澤	*
59 高橋かすみ 能代市	高橋	高橋	高橋	*
60 目黒知子 秋田市	目黒	目黒	目黒	*
61 永田修 由利本荘市	永田	永田	永田	永田 修
62 羽川誠 秋田市	羽川	羽川	羽川	羽川 誠
63 小林牧子 横手市	*	*	*	*
64 井上朝子 矢巾町	井上	井上	井上	井上朝子

通級指導教室 難聴学級 設置校

平成5年度		平成6年度		平成8年度		平成9年度		平成15		平成17		平成19		平成24	
通級	聴覚	言語	通級	聴覚	言語	通級	聴覚	言語	通級	聴覚	言語	通級	聴覚	言語	通級

小学校	花輪	○															花輪
	花輪北																花輪北
	十和田															○	十和田
	八幡平																八幡平
	扇田																扇田
	桂城			○			○	○			○			○		○	桂城
	有浦																有浦
	西館																西館
	鷹巣		○	○			○	○	○	○				○		○	鷹巣
	長木																長木
	城西																城西
	八森																八森
	綴子																綴子
	米内沢			○													米内沢
	湊城第二		○	○			○	○	○			○		○	南		湊城南
	第五																第五
	向能代																向能代
	二ツ井																二ツ井
	浜口																浜口
	観海																観海
	中通			○			○	○						○	○	○	中通
	旭南			○			○							○	○	○	旭南
	土崎			○	○		○	○	○	○				○	○	○	土崎
	日新																日新
	大住																大住
	桜																桜
	御所野																御所野
	四ツ小屋																四ツ小屋
	秋田市教育研究所																秋田市教育研究所
	船川第一																船川第一
	弘戸																弘戸
	追分																追分
	出戸																出戸
	天王																天王
	大豊																大豊
	鶴舞			○			○	○	○	○				○		○	鶴舞
尾崎																尾崎	
亀田																亀田	
笹子																笹子	
矢島																矢島	
象潟			○			○			○	○			○		○	象潟	
小出																小出	
西目			○			○			○							西目	
金浦																金浦	
大曲																大曲	
花館			○	○		○			○	○	○		○		○	花館	
横堀																横堀	
高梨																高梨	
角館西			○			○			○	○			○		○	角館西	
北																北	
神代			○													神代	
六郷																六郷	

		平成5年度	平成6年度	平成8年度	平成9年度	平成15	平成17	平成19	平成24											
		通級	聴覚	言語	通級	聴覚	言語	通級	聴覚	言語	通級	聴覚	言語	通級	聴覚	言語				
小学校	朝倉	○															朝倉			
	大森		○														大森			
	増田																増田			
	山内																山内			
	湯沢西				○		○		○		○						湯沢西			
	横堀								○		○									
	元西								○											
	浅舞																			
皆瀬									○	○										
中学校	八幡平															○		八幡平		
	花岡		○															花岡		
	第一															○	○	大館第一		
	八森																	八森		
	鷹巣																	鷹巣		
	能代第一															○	○	能代第一		
	能代東																	能代東		
	東雲															○		東雲		
	二ツ井															○	○	二ツ井		
	八竜															○		八竜		
	男鹿東																	男鹿東		
	天王南																	天王南		
	秋田南																	秋田南		
	秋田西															○		秋田西		
	桜																	桜		
	将軍野																○	○	将軍野	
	城南																○	○	城南	
	天王																○	○	天王	
	矢島																		矢島	
	西目															○		西目		
	仁賀保																		仁賀保	
	大曲																	○	○	大曲
仙北																		○	仙北	
鳳																			鳳	
三内																○		三内		
横手明峰																			横手明峰	
平鹿																			平鹿	
増田																			増田	
湯沢南																		○	○	湯沢南
羽後																				羽後
大館市立	花岡幼稚園																			花岡幼稚園
その他	身体障害者福祉																			身体障害者福祉
	秋田県立雙学校																			秋田県立雙学校

資料13

渾源 掲載記事項目別 一覧

記事のタイトル	執筆者	ページ
巻頭言		
・ごあいさつ	伊藤 薫	1
・ぜひ親睦を	事務局	11
・記念事業に参加しよう	伊藤 薫	14
・OB会存続のために	辻 久視	14
・ひとすじの糸のように	梅田信彦	18
・メモリアルを読んで	伊藤 薫	28
・よりよい充実・躍進をめざして	伊藤 薫	58
・OB会の存続と財源	伊藤 薫	64
・阪神優勝と特別支援と	梅田信彦	74
・「知ったかぶり」への警鐘	伊藤 薫	87
・「愚問・感謝・協力」	伊藤 薫	96
・OB会存続への再考	伊藤 薫	111,112
・OB会の盛会を心より祈念して	高橋恒治	121
・創立10周年を迎えるにあたって	伊藤 薫	129,130
・新生OB会に期待する	伊藤 薫	140
・「美しい国、日本」と聴言OB会	高橋恒治	142
・「自主企画研修」そして「特別支援教育」	石井辰徳	150
・9歳の壁、10歳の壁	梅田信彦	171
・新年祈願～通級による指導を世の光のなかへ～	嵯峨裕子	179,180
・来年のことを話しても鬼は笑わない	高橋恒治	185
OB会総会		
・総会(5月28日)報告		2
・総会報告		3
・総会報告 三者合同講演会 親の会、言障協会長 辻久視		3
・総会報告 総括 9年度会務報告 会計報告 10年度事業計画		7
・12, 3年度の新役員決まる		13
・総会報告 14年度事業計画等決まる		15
・OB会役員会報告(四つの会の総会、研修会の講師を現場の先生方からも)		60, 61
・15年度OB会総会/役員会報告		65
・16年度事業計画等決まる		113
・拡大役員会の概要		141
・OB会役員(18, 19年度)/18年度の事業		145
・19年度OB会総会(ウエルサンピア秋田 4/21)から		152
・聴言研OB会「親睦の集い」	松橋英雄	146
・♪ 替え歌「おらだのたまり場」		147
・19年度の事業		153
・聴言研OB会秋季親睦会だより	鈴木恒久	154,155
・20年度OB会総会/主催研修会(4/19, 20 大町ビル)案内		155
・つながる 20年度聴言研とOB会の総会から	高橋恒治	160
・20, 21年度の役員 19年度決算 20年度予算 20年度事業		162
・21年度OB会総会/主催研修会(5/16, 17 ルポールみずほ)案内		165
・21年度OB会総会・研修会(ルポールみずほ)報告		173
・22年度OB会総会・主催研修会(遊学会)報告		176~178
・23年度総会資料 会計報告		190
聴言研		
・25回県聴言研・研究大会に参加		5
・第27回全国公立学校難聴・言語障害教育研究大会全国大会/静岡大会		10
・27回秋田県聴覚・言語障害研究大会PR < 鷹巣小、藤里、二ツ井 >		12
・新事務局(淳二小) 会費納入		16

・30回県聴言研研究大会（鹿角市）案内		17
・事務局より一言 初代遠藤 二代石山 三代目 高橋かすみ		17
・30回県聴言研研究大会（鹿角市）報告		18-20
講演 分科会（遠藤昌夫 山田芳男 石井辰徳 梅田信彦）		
・〈寄稿〉全国親の会の課題とキャンプの効果	野木孝	34~37
・事務局からのご連絡 30周年記念行事案内		40
田代和彦 小林牧子 井上朝子 若狭洋美 松岡博樹 梅田信彦 山田芳男		29~34
・事務局当たり年!?	高橋かすみ	60
・31回県聴言研研究大会（千秋会館）開催案内		66
・新OB会事務局から一言 <事務局 県央に>	遠藤路子	73
・31回県聴言研研究大会報告（言語障害部会 難聴部会 学校経営部会）		88~91
本郷光 石井辰徳 伊藤薫		
・31回聴言研大会に参加して	田代和彦	93
・32回一泊研は ふるさと村近代美術館 ホールサムイン横手で。 8月23、24日		114
・32回県聴言研研究大会（横手市）報告		123
・34回県聴言研研究大会（由利本荘市）から		143
・35回秋田県聴言・言語障害教育研究大会（仙北市）報告		151
・21年度秋田県聴言・言語障害教育研究会/研修会・総会報告		160
・36回聴言研研究大会（大館市）案内…46回東北特別支援教育研究大会秋田大会		161
・37回秋田県聴言・言語障害教育研究大会（大潟村）開催お知らせ		172
・39回秋田県聴言・言語障害教育研究大会（能代市）に参加して		174
・39回能代大会分科会	本郷光	186
・39回秋田県聴言・言語障害教育研究大会に参加して	梅田信彦	187
山田芳男		188,189
〃		
親の会		
・秋田県ことばを育てる親の会連絡協議会 11月22日 参加報告		5
・全国言語障害児を持つ親の会全国大会参加報告（特集）		6
・秋田県ことばを育てる親の会再結成		8
・全国言語障害児を持つ親の会熊本大会に参加して	梅田信彦	9
・県親の会 ことばを育てる家庭の暮らし懇談会 大成功裏に終わる		11
・全国親の会創立30周年記念歌		22
・親子二泊三日の合宿キャンプ開催報告（子供の声、スタッフの声、主催者コメント）		29~34
？・OB会の在り方を考えよう	伊藤 薫	42
・「潭潭」に寄せて	親の会会長	43
・会報が四号まで来たぞ	梅田信彦	43
・県聴言研30周年関連（記念講演 式典 祝賀会 記念誌から）		44~46
・OB友の目指すもの < 小樽大会で山田、遠藤両氏に感謝状 >	親の会	辻 久視
・20回全国親の会/小樽大会案内		66
・親の会と共に歩んだ40年	辻 久視	75
・全国言語障害児を持つ親の会/小樽大会報告 記念誌寄稿		75
・親の会北海道大会に参加して	遠藤昌夫	77
・全国大会記念講演、交流会		78, 79
・全国大会分科会		80
・大会記録ついに完成！（親の会全国・北海道大会）		107,108
・20年夏休み 親子ふれあい交流会	佐藤昌子 納谷直直	166
・誕生のころ～秋田県言語障害児をもつ親の会	遠藤昌夫	181
言障協		
・OB会誕生おめでとう	辻 久視	2
・辻先生からのメッセージ	辻 久視	13
・紹介「言障教推進協について」	遠藤昌夫	72, 73

ライフワーク			
・萬葉集のこと		梅田信彦	67
・村木清一郎「譯萬葉」のこと		梅田信彦	81
・統統 仏像を彫る		遠藤昌夫	84
・統統統 仏像を彫る (イラスト)		遠藤昌夫	138
・あなたの知らない世界へのいざない		高橋恒治	183
メモリアル			
・昔むかしのおはなし 新聞掲載記事のこと		遠藤昌夫	4
・メモリアルホール	成田トヨ 平田謙一 仲野谷清 高橋恒治 塚本寿之 寺田正子 角屋孝子 三浦松夫 松橋英雄		23~26
・メモリアルホール	岩田隆則 本郷光 高橋真理子 清川道彦 山田芳男		37~39
・〈特別寄稿〉難聴学級の現状		石井辰徳	47
・創設期の回想	高橋恒治 塚本寿之 平田謙一 遠藤昌夫 山田芳男 長門章 仲野谷清 梅田信彦		48~53
・メモリアルホール	遠藤昌夫 (仏像を彫る) 鈴木憲一 松本チエ子 嵯峨裕子 柏原美代子 石川勲		54~57
・事務局から (30周年にちなんだ企画 30周年記念事業支援費50,000円)			57
・メモリアルホール	児玉文彦 納谷宜直 河田美智子 千葉昭 佐藤由紀子 伊藤正敏		61~63
・MEMORIAL HALL 2003	石井辰徳 遠藤昌夫 (統 仏像を彫る) 高橋恒治 松橋英雄 石川勲 伊藤正敏 山田芳男		68~71
・メモリアルホール 2003	納谷宜直 鈴木憲一 松本チエ子 児玉文彦 柏原美代子		82~84
・MEMORIAL HALL 2003	成田トヨ 塚本寿之		94、95
・MEMORIAL HALL 2003 (随想二題)	山田芳男		109
・MEMORIAL HALL 2004	梅田信彦		126
・「ことばの教室」黎明期のお話 ~運命的な出会い~		遠藤昌夫	158、159
・ことばの教室 開設当時を語る		山田芳男	164
・OB会誕生への思い出		伊藤 薫	175
寄稿			
・〈特別寄稿〉「ある困惑」		梅田信彦	98~103
・二十五年前からの仲間		遠藤昌夫	104~105
・今後の特別支援教育の在り方」への理解を求めて		遠藤路子	106、107
・OB会の皆さんへ (全国から養ましがられて 行動を起こすことの大切さ) 親の会		辻 久視	112
実 験			
・短信	藤谷千佳子 鈴木百合		2
・トピック OB会主催公益資金補助事業「ことばの治療教育相談会」研究大会二日目			6
・通級指導教室からのお便り		佐藤昌子	92
・東西南北教室便り	斎藤規子 安井浩 田代和彦		115~120
・東西南北教室便り	佐藤昌子 佐藤久之 井上朝子		124~126
・難聴学級の現場から			134~136
・小学校の実践から		嵯峨裕子	148
・「ことばの教室」を担当して		佐々木由佳子	165
・低学年児童へのグループ指導 (SST)		佐々木朋広	167~170
・サンサン交流会がスタートして		柿崎和美	182
資 料			
・表題「潭潭」について		遠藤昌夫	15
・障害児教育40年 特殊教育一口メモ 高橋重敏			114
★アンケート調査結果			127、128
・座右の銘 (アンケート調査から)			131
・21年度 学級/教室設置校			172
・21年度OB会総会資料			174

随想

・随想 三匙羹	梅田信彦	97
・私の座右の銘「時を読む」	梅田信彦	131,132
・随想	遠藤昌夫	137,138

提言

・ことばの教室と乳幼児問題 ことばの教室の少なさ	遠藤昌夫	12
・宝を分けてください	長門 章	29
・エールをおねがい！（現職の先生方へ）	梅田信彦	59
・今後の会の運営について（事務局はOB会員の手で、会報発行）	梅田信彦	122
・教育は支援でいいのか これから出る中教審「最終まとめ」に注目	高橋恒治	133
・共に育ちましょう	本郷光	144
・インクルーシブ教育の実現を目指して	本郷光	157

編集後記 OB会事務局

・10年度の会費納入のお願い		9
・会費納入のお願い		13
・編集後記（名簿順に原稿依頼を）		27
・会費納入のお願い		27
・編集後記（14年から始めた試み。3年、12回のOB会会報の編集作業）		139
・お知らせ		149
・19年度 特別会計 事業 会費納入		153
・お知らせ（会員動静 会費納入21名）		156
・編集後記（情熱を今の先生方に引き継いで行ってほしい）		178

カット・イラスト

イラスト ほとけさま	遠藤昌夫	1
イラスト 少年	遠藤昌夫	20
イラスト 花火	梅田信彦	30
イラスト 風船	梅田信彦	33
イラスト トンボ		41
イラスト たなばた飾り	梅田信彦	71
イラスト 秋祭り	梅田信彦	86
イラスト 紙ヒコーキ	梅田信彦	95
イラスト にわとり	梅田信彦	130
イラスト 続続続 仏像を彫る	遠藤昌夫	139
今号の紙面カット p158、162、163	遠藤昌夫	158~163
カット 地蔵さま	遠藤昌夫	181